

2025年2月12日

各 位

会 社 名 ジーエルテクノホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 長見 善博
 (コード番号：255A 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 執行役員管理本部長 麻田 俊弘
 (TEL. 03-4212-6677)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年10月1日に「ジーエルテクノホールディングス株式会社の設立に関するお知らせ」にて公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の業績予想を修正し、かつ、2024年11月12日に公表した同期の配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,320	6,140	6,260	4,370	334.80
今回発表予想 (B)	43,190	6,280	6,670	4,110	352.78
増減額 (B - A)	1,870	140	410	△260	—
増減率 (%)	4.5	2.3	6.5	△5.9	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期) ※	—	—	—	—	—

※当社は2024年10月1日設立のため、前期実績に係る記載はしていません。

(2) 業績予想の修正の理由

分析機器事業においては、景気の先行きが不透明な状況が続いている中でも売上高が堅調に推移し、国内外ともに増収増益の見込みとなりました。

半導体事業においては、パソコンやスマートフォン向けの需要回復は依然として鈍く、

在庫調整が続いているものの、豊富な受注残高と工場の高稼働率を背景に増収増益の見込みとなりました。

自動認識事業においては、警備端末や入退室セキュリティ端末へのモジュール組込み導入が堅調に進んだ事に加え、物流市場においての仮設資材管理用途でのシステム導入なども進み、計画通りの進捗となりました。

以上の要因の他、経営統合に係るイニシャルコストの増加があった一方で、統合によるシナジー効果があったこと及び費用削減を行ったこともあり、当社グループの当第3四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高、営業利益及び経常利益においては前回発表予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、非支配株主に帰属する当期純利益の見積もり変更を行ったため、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、1株当たり当期純利益（EPS）が前回予想比で18円増加したため、後述のとおり、1株当たり6円の増配を行うこととしております。

2. 配当予想の修正

(1) 2025年3月期の配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2024年11月12日公表)	—	101円 00銭	101円 00銭
今回修正予想	—	107円 00銭	107円 00銭
当期実績	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期) ※	—	—	—

※当社は2024年10月1日設立のため、前期実績に係る記載はしていません。

(2) 配当予想の修正の理由

当社の配当政策につきましては、今後の事業拡大、内部資金の確保及び株主各位への長期にわたる安定的な配当を念頭に、財務状況・利益水準・配当性向などを総合的に勘案して実施することを基本方針としております。

また、当社は、株主還元を重要な経営課題の一つと位置づけ、中期経営計画においても将来投資と株主の皆様への還元とのバランスを図ったうえで、連結配当性向目標を30%と設定しております。

当該方針に基づき、2025年3月期の期末配当予想を1株当たり101円としておりましたが、前述の連結業績の結果を考慮したEPS等を勘案した結果、直近の配当予想を6円増配し、1株当たり107円とすることを決議いたしました。

3. 株主優待制度について

当社は、中期経営計画及び2024年9月26日にジーエルサイエンス株式会社及びテクノオーツ株式会社が公表した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に記載の通り、将来投資と株主の皆様への還元とのバランスを図ったうえで、連結配当性向目標を30%と設定いたしました。

また、当社は、株主の皆様の日ごろからのご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただく方針を掲げておりますが、すべての株主様への公平な利益還元の観点から慎重に検討を重ねた結果、株主の皆様への還元は配当金による利益還元を優先し、連結配当性向目標である30%を超える配当（2025年3月期修正配当予想で1株当たり6円の増配）を行うことといたしました。

以上により、当社は、本日開催の取締役会において、当期における株主優待を実施しないことといたしましたのでお知らせいたします。

今後も株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識し、企業価値の向上に全力で取り組んでまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

（注）上記の予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上